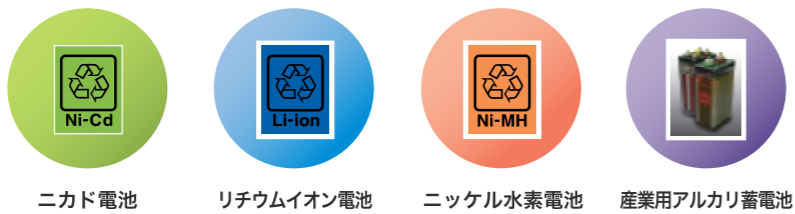


使用済充電式電池のリサイクル

日本リサイクルセンターは主に使用済充電式電池の再資源化処理に取り組んでいます。レアメタルを主原料として生産されるニッケルカドミウム電池（ニカド電池）、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池などを回収し、独自技術によって金属資源として有効利用が出来るような形へ再生処理を施します。当社で扱っている電池には下記の4種があり、それぞれの種類に応じた再資源化処理を施しています。

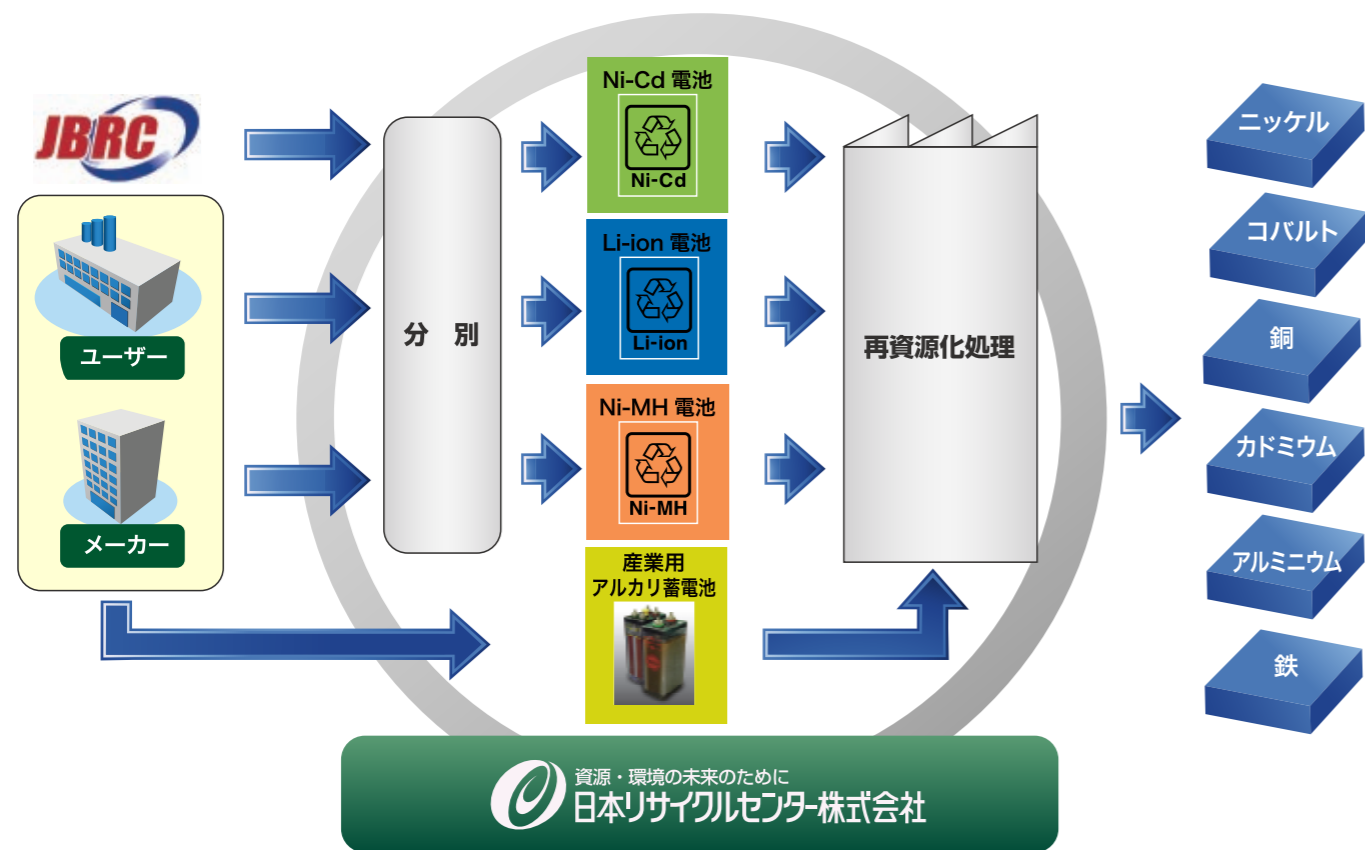


また当社で回収している充電式電池は下記のような用途で使用されており、最近では携帯電話やノートパソコン、ハイブリットカーなど、その用途も広がっています。



当社の電池リサイクル事業

充電式電池回収箱の設置をはじめ、使用済み充電式電池の再資源化を推進する「一般社団法人 JBRC」の委託処理会社として、当社は万全の体制で各種充電式電池の再生に取り組んでいます。

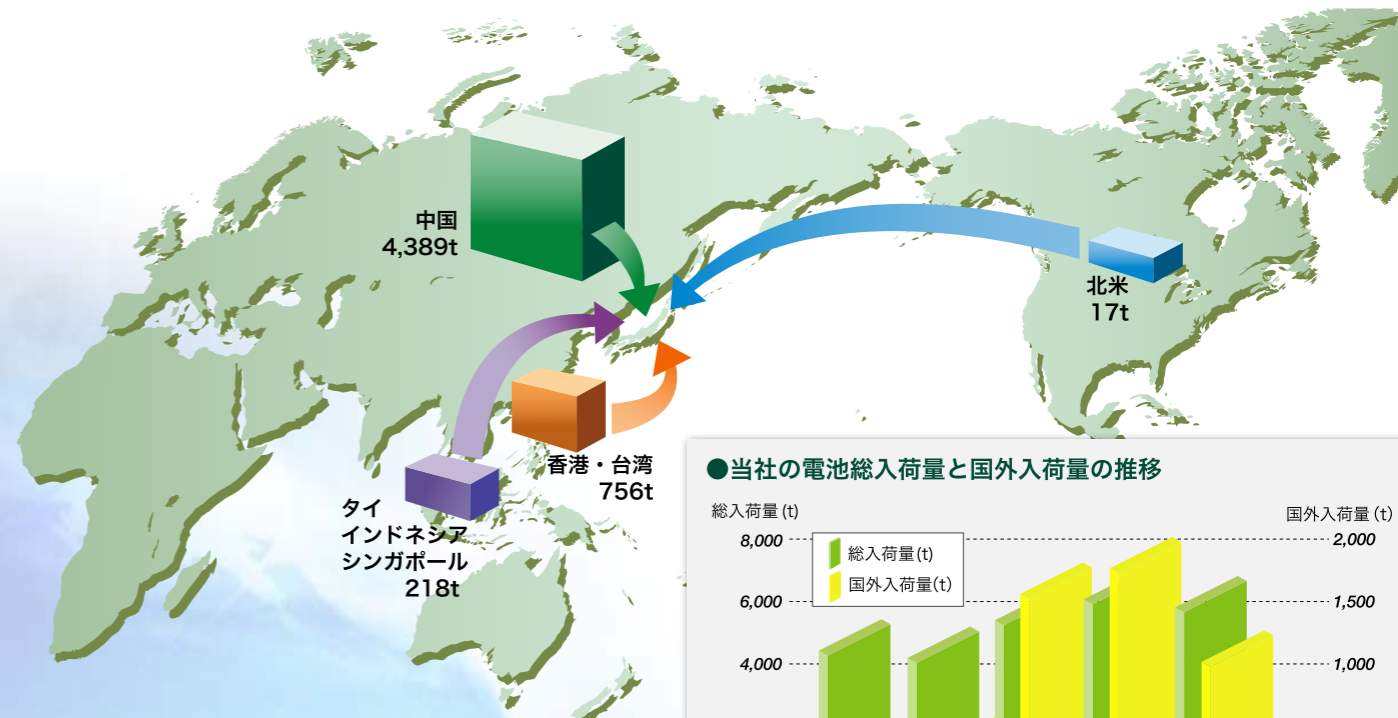


小型充電式電池の回収・リサイクル活動を行なうことを目的に電池メーカー各社と充電式電池内蔵機器メーカー各社により設立された団体です。

年々拡大する回収量に応える万全の体制

当社の充電式電池の回収量は、需要の急増やJBRCによる回収活動の浸透などに伴い年々拡大しています。

また近年においては回収先についても、中国、アメリカ、台湾、香港、タイ、インドネシアなど、日本国内にとどまらず世界中に拡大しています。



材料分析室

当社は安全かつ効果的なリサイクルを行うため、また再生金属の品質保持のため、2008年に中島事業場において材料分析室を立ち上げました。成分分析を主業務とする材料分析室は、リサイクル技術向上のために技術部と連携して設備改善を行なうなど、社内外における化学関連業務に積極的に取り組んでいます。

